

聞こえとことばの教育相談会

大分県立聾学校では、聞こえやことばが気になるお子さまについての巡回教育相談会を実施いたします。どうぞお気軽に相談にお越しください。

【日時】 7月27日(水) 9時30分～15時30分

【会場】 杵築市役所 山香庁舎 320会議室

【対象】 0歳から18歳までのお子さまおよびその関係者

【相談内容】

育児や学習・生活についての相談、就学や転学についての相談、聴覚障害教育に関する情報提供、医療・福祉・保健・教育機関等との連携など

【申込方法】 大分県立聾学校へ電話もしくはFAXでお申し込みください。

【申込締切】 7月19日(火)

※相談無料。相談は個別に行い、秘密を厳守します。

※相談時間等は、申込者と担当とで打ち合わせのうえ決定します。

【申込・問い合わせ】

大分県立聾学校支援部 内藤・安東・藤野
☎097-543-2047 (FAX 097-546-2111)

幼い命を車内放置事故から守りましょう!

毎年、暑い時期になると、車内に放置された子どもが熱中症で亡くなる事故が発生しています。短時間であっても、車内は50度以上の高温になり、子どもの命に関わる危険性があります。このような状況に子どもを放置することは「児童虐待」に該当するとされています。

悲しい事故を防ぐため、子どもの車内放置は絶対にやめましょう。



こどもの健診・教室

園子育て世代包括支援センター
☎0978-64-2525

健診

《杵築地域：健康推進館》

●1歳6か月児健診

対象・・・平成26年12月・平成27年1月生まれ

7月29日(金) 13時～13時30分受付

●2歳児歯科健診

対象・・・平成25年12月・平成26年1月生まれ

7月27日(水) 13時～13時30分受付

●3歳児健診

対象・・・平成25年1月生まれ

7月28日(木) 13時～13時30分受付

《山香・大田地域：山香福祉ステーション》

●4・5か月児健診

対象・・・平成28年2・3月生まれ

●10・11か月児健診

対象・・・平成27年8・9月生まれ

●1歳6か月児健診

対象・・・平成26年12月生まれ・平成27年1月生まれ

●3歳児健診

対象・・・平成24年12月生まれ・平成25年1月生まれ

7月6日(水) 13時～13時30分受付

教室

●のびやか広場

対象・・・概ね1歳未満の赤ちゃんと保護者

7月15日(金) 10時～12時

場所・・・健康推進館

内容・・・「身体計測・育児相談等」

●わんぱくサークル(要予約(1週間前))

対象・・・概ね1歳以上の子どもと保護者

7月20日(水) 10時30分～12時

場所・・・山香児童館

内容・・・「親子あそび、読み聞かせ等」

第17回 杵築市子育て教室 食中毒、どうやって予防する? かかったらどうする??

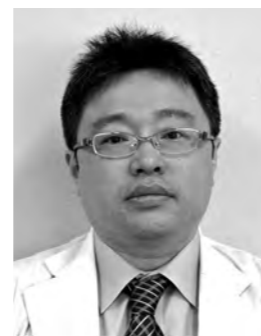
と き 7月12日(火)
13時～13時30分

ところ 山香病院健診センター
2階 会議室

講師 杵築市立山香病院小児科
半田陽佑先生

「過活動膀胱」

「トイレが近くて」困っていませんか?」



泌尿器科部長
ふじい たけし
藤井 猛

5月に泌尿器科に赴任しました。よろしくお願ひします。

過活動膀胱とは「急に我慢できないような尿意が起る」「トイレが近い」「急にトイレに行きたくなり、我慢ができず尿が漏れてしまうことがある」などの症状を示す病気です。40歳以上の男女の8人に1人が過活動膀胱の症状をもっていることが、最近の調査でわかりました。

■原因

排尿筋が過剰に活動することが、過活動膀胱の原因です。脳と膀胱(尿道)を結ぶ神経のトラブルで起る「神経因性」のもの、それ以外の原因で起る「非神経因性」のものがあります。

- ・神経系のトラブル
- ・脳卒中や脳梗塞などの脳血管障害、パーキンソン病などの脳障害
- ・非神経系のトラブル

- ・前立腺肥大症で尿が出にくい状態が続く、膀胱が過敏に働くようになった場合
- ・出産や加齢によって、子宮、膀胱、尿道などを支えている骨盤底筋が弱くなった場合
- ・それ以外の原因(特発性)

■診断

「尿意切迫感を有し、通常これに頻尿および夜間頻尿を伴い、切迫性尿失禁を伴うこと」もあれば伴わないこともある状態」という自覚症状のみで行われます。ただし、他の疾患(膀胱癌、膀胱炎、膀胱結石、前立腺癌など)は除外します。

■治療

薬物療法と行動療法が主体になります。まず薬物療法を行うのが一般的です。

薬物療法では、主に抗コリン薬を用います。主な副作用に口渇、便秘、排尿困難があります。男性の前立腺肥大症で長期間尿が出にくい状態が続くと、過活動膀胱の症状が出やすくなります。その場合は、抗コリン薬より前立腺肥大症の治療薬であるα1受容体遮断薬を優先的に使用します。効果が不十分であれば抗コリン薬を併用します。前立腺肥大症で抗コリン薬のみ内服すると排尿障害増悪(尿閉)の危険性があります。

行動療法には、「生活指導」「膀胱訓練(トイレを少し我慢する)」「理学療法」が含まれます。生活習慣の改善や「膀胱訓練」「骨盤底筋体操」などで機能の弱まった膀胱や骨盤底筋を鍛えることによって、症状を軽くすることができます。

「トイレが近い」ことを「歳のせい」と諦めていませんか?泌尿器科を受診し、尿の悩みについてお気軽にご相談ください。

「小さな親切」しませんか?

「小さな親切」運動 会員加入のお願い

誰もが心の中で持っている、親切で思いやりのある「心の芽」は、親切を受けた喜び・感謝できなかった後悔を経験し、その経験を太陽の光として育てていきます。

「小さな親切」運動は、そんな子どもたちの「心の芽」をすくすく育てるための活動を、地域の皆さんと協力し、全国で展開しています。

主な活動内容

あいさつや声かけ、きれいな町づくりに自分ができることを実践することが「小さな親切」運動です。

会員数が増えることで運動が広がります。支部は今年で45年目です。今年も「タオル一本運動」の取り組みも行い、「親切」運動の啓発にも力を入れています。

誰でもできる日々のあいさつとゴミなどをちらさないきれいな町づくりで、おもてなしの気持ちを伝える取り組みもなされています。多くの皆さまのご賛同をいただくとともに、住みよく明るい『杵築市』になるように各自ができる「親切」の実行に努めましょう。

●身近な「親切さん」の推薦や「てのひら感謝状」の応募、会員へ加入手続きなどはお近くの公民館の窓口へ

☎ 社会教育課 (☎0977-75-2413)

